

2025年 夏季号



綜友

発行日 令和7年7月1日 第90号

発行 九州総合サービス(株) 綜友編集部

TEL 096-366-3770

FAX 096-366-3753

URL <https://www.kyuusou.co.jp/>

## 令和7年度入社式・辞令交付式



## CONTENTS

|                     |   |                       |   |
|---------------------|---|-----------------------|---|
| ■表紙 令和7年度入社式・辞令交付式  | 1 | ■特集                   | 7 |
| ■社長挨拶               | 2 | □『熱中症対策の義務化に伴う対策推進』   |   |
| ■尾池副社長/松本専務挨拶       | 3 | ■TOPICS               | 8 |
| 第53期 経営指針/経営目標/人事発令 |   | □令和7年度『入社式・辞令交付式』     |   |
| ■3事業部より             |   | □熊本県警備業協会 定時総会        |   |
| □建物総合サービス事業部        | 4 | □全国障がい者スポーツ大会(山下嘉浩さん) |   |
| □総合人材サービス事業部        | 5 | □互助会                  |   |
| □コントラクトフードサービス事業部   | 6 | □編集後記                 |   |

# 御挨拶



## 九綜グループ

九州綜合サービス株式会社

熊本消毒サービス株式会社

尾池管財株式会社



代表取締役

尾池 千佳子

初夏の候、皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。  
また、平素より格別のご愛顧を賜り、心より御礼申し上げます。

コロナ禍を経て社会が徐々に活気を取り戻しつつある一方で、世界情勢は依然として不透明さを増し、経済環境の厳しさが続いております。特に、原材料価格の高騰や人手不足といった課題は、多くの企業にとって深刻な影響を与えております。  
こうした状況下において、新たな成長を目指す第53期がスタートいたしました。

創業以来、時代の変化を的確に捉え、社会のニーズを先読みしながら、着実にその期待に応える取り組みを重ねてまいりました。今期はサステナビリティな組織体制の確立を掲げ、環境保護・社会開発・経済発展をバランスよく推進することで、持続可能な成長を目指し、取り組む方針でございます。また、ダイバーシティの推進にも一層注力し、多様な人材がそれぞれの個性を活かし活躍できる場を提供することが会社の役割でもあると考えます。

人材は最も重要な財産です。これまでも人材育成を経営の最重点事項として掲げ、社員が柔軟に変化へ対応できる力を養ってまいりました。今後も「持ちつ持たれつ」の精神を大切にしながら、リスキリング支援による新たなスキル習得を後押しし、成長と技術革新を両輪として歩んでいく考えでございます。加えて、生成系AIの適正活用を通じて業務効率を高め、さらなるサービス品質の向上を図ってまいります。

働き方改革と健康経営にも継続して取り組み、人生100年時代を見据えたワークライフバランスの確保と、社員の充実した人生を支える職場づくりを目指し、更にウェルビーイングの実現に向けた施策も強化し、誰もが安心して働ける環境の実現に尽力いたします。

今後の成長には、「ギブアンドテイク」の精神のもと、組織基盤の強化とデジタル変革の推進が不可欠です。業務プロセスの最適化と次世代リーダーの育成に力を注ぎ、より強固な体制を築いてまいります。

本年度も「挑戦と連携」を合言葉に、より良いサービスを提供し続けることで、業界および地域社会に貢献できる企業へと成長していく所存でございます。引き続き、皆様の温かいご支援を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。

## 御挨拶

新年度を迎え新たなスタートにあたり、私たちはサステナビリティな組織体制の確立を一層推進してまいります。

持続可能な成長と社会への貢献を両立させるために、柔軟で強靱な組織づくりを共に目指しましょう。第53期もどうぞよろしくお願いいたします。

取締役副社長 尾池 能

## 御挨拶

弊社は6月1日より第53期がスタート致しました。現在、私たちの事業を取り巻く環境は急速に変化しています。だからこそ、柔軟な発想とスピード感をもって挑戦し続ける姿勢が、今後ますます重要になっていきます。また喫緊の課題は人手不足。ダイバーシティの推進、リスキリングによる人材育成、生成系AIの活用によりウェルビーイングの実現を共に目指しましょう。

専務取締役 松本 修一

## 第53期

### 経営指針

- ◇ 業績の向上
- ◇ 活力ある組織・信頼と評価ある組織[コミュニケーションの徹底（礼儀・礼節）]
- ◇ 人材の育成[個が光る社員育成]
- ◇ 変革の時代への迅速なる対応[スピード・顧客（相手）満足度・挑戦]
- ◇ 連続性の堅持[意識の改革（マナー化の脱却）・発想の転換（ピンチはチャンス）]

### 事業計画

- ◇ 多様化する環境変化を見据えた組織基盤の強化
  - ※サステナビリティな組織体制の確立（環境保護・社会開発・経済発展）
  - ・ダイバーシティの推進（それぞれの強みを活かす体制構築）
  - ・リスキリングによる人材育成（新しいスキル習得への挑戦）
  - ・生成系AIの活用（適正使用による業務の効率化）
  - ・人生百年時代の働き方促進（ワークライフバランスの確保）
  - ・健康経営の持続（ウェルビーイングの実現）

### 経営目標

- ◇ 売上の確保[事業部別及び支店別目標設定の確立]
- ◇ 利益の確保[経費の節減・業務の効率化の徹底]
- ◇ 安全衛生管理（巡回）の徹底
- ◇ ISO14001により信頼と評価を獲得
- ◇ 医療関連サービスマークの有効活用[清掃]

### 第53期人事発令（令和7年6月1日）

#### ○河島 睦晃 取締役部長

令和7年6月1日より、取締役部長に就任いたしました。

現在、私たちを取り巻く環境は、物価の高騰、人手不足等大変厳しい状況にあります。

私は、入社25年になり、本社営業・業務管理、給食業務、保険業務、及びPFI事業の現場責任者等を経験させていただきました。

つきましては会社の発展のため、共に働く社員のため、これまでの経験を生かし常に問題意識とチャレンジ精神を持って邁進していく所存であります。何卒ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

#### ○枇杷 純一 建物総合サービス事業部次長

このたび、建物総合サービス事業部次長に就任いたしました。昨今の人手不足、最低賃金の上昇、経費の高騰により、弊社を取り巻く環境はますます厳しさを増しております。そのような状況の中、第53期がスタートいたしました。私は、これまで培ってきた経験を活かし、組織の成長と会社の発展に貢献していきたいと考えています。社員一人ひとりが持つ個性と能力を最大限に引き出せるよう、スキルアップの支援やコミュニケーション能力の向上にも尽力してまいります。今後とも変わらぬご指導、ご支援のほど、よろしくお願い申し上げます。

# 建物総合サービス事業部 【担当編集：枇榔】

## 熊本北合志警察署、熊本東警察署等の維持管理業務開始

令和7年4月1日より、熊本北合志警察署および熊本東警察署を、総合評価方式にて再受託いたしました。総合評価方式とは、価格だけでなく品質も含めた総合的な評価により契約先を決定するものであり、従事者の皆さまのこれまでの実績が高く評価された結果です。さらに電子入札により、阿蘇警察署、玉名総合庁舎、菊池総合庁舎の業務を新たに受託し、加えて人吉球磨クリーンプラザの維持管理業務も開始いたしました。ビルメンテナンス業務の本質は、建物の安全性と機能性を維持し、すべての利用者にとって快適で安心な環境を提供することにあります。これからも、品質評価を重視した取り組みを通じて高品質な作業を提供し、お客様満足度のさらなる向上に努めてまいります。



【人吉球磨クリーンプラザ】

## 熊本中央病院における環境改善と災害医療支援への寄与

定期的な清掃と設備点検は、建物の劣化防止と、美観・機能性の維持に欠かせません。弊社では12名のインスペクター（建築物清掃管理評価資格者）が在籍し、専門知識と多角的視点に基づき、偏りのない透明性の高い点検を行っております。昨年10月より熊本中央病院では、尾池社長・松本専務を中心に5名のチームでインスペクションを実施。院内外的美観や衛生環境が大きく改善され、より快適で安心できる空間づくりに貢献しています。今後も定期的の実施することで、課題を抽出し「できることから改善する」姿勢で、建物の価値と信頼を未来へ繋げます。これから、他現場へ展開してまいります。

また、令和7年6月12日、「災害拠点病院」としての指定に必要な「DMATカー」が納車されたこと、心よりお祝い申し上げます。地域の災害医療体制の充実に向けた、確かな一歩であると感じております。

この導入は、昨年のクラウドファンディングによる皆様のご支援の賜物であり、九綜共栄会の皆様にも多大なご協力をいただきましたこと、深く感謝申し上げます。今後、災害時に地域医療の中核として、多くの命を守る存在として、ご活躍されることを心から願っております。引き続き、地域の医療体制の充実と健やかで支え合える地域社会の実現に向け、微力ながら応援してまいります。



## （一社）熊本県ビルメンテナンス協会長に尾池社長が5期目就任！

令和7年5月26日熊本ホテルキャッスルにおいて（一社）熊本県ビルメンテナンス協会の通常総会が行われ、尾池千佳子社長が協会長に5期目の就任となりました。任期は2年間でビルメンテナンス業界発展のため、九州各県協会ならびに全国協会と協力し、昨今の経営課題である人材不足や適正な価格転嫁の促進等、業界のリーダーとして尾池社長が先頭に立って課題解決に取り組んでまいります。また優良社員に村方幸洋さん（九州看護福祉大学勤務）永年勤続に竹部勝さん（城彩苑勤務）が表彰されました。村方さんは「これからも清掃技術者の一員として、安心と安全で快適な空間を常に提供します。荣誉に恥じることはないよう、業務に励みます。」また竹部さんは「これからも5年10年と活躍できるよう健康に気を付けて頑張ります」とのお言葉を頂きました。今後のお二人の活躍で、より一層のお客様に寄り添ったサービスの充実を期待します。受賞おめでとうございます。



## アビリンピック熊本大会 2025 に植田穂詩さん出場

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構主催の令和7年度熊本県障がい者技能競技大会「アビリンピック熊本大会 2025」ビルクリーニング競技が6月22日に開催されました。アビリンピックは『日頃培った技能を互いに競い合うことにより、その職業能力の向上を図るとともに企業や社会一般の人々が障がい者雇用に対する理解と認識を深め、雇用の促進を図る』ことを目的として開催されています。弊社から、植田穂詩選手（熊本中央病院勤務）が『ビルクリーニングA』競技に挑戦しました。前向きな姿勢に、これからも大いに期待しています。入賞者の結果発表は7月初旬をうご期待！



# 総合人材サービス事業部 [担当編集：川原]

## 熊本市富合ホール（アスパル富合） 舞台技術業務受託

この度、熊本市富合ホール（アスパル富合）における舞台技術業務を受託いたしました。アスパル富合という愛称には、「私たち（US）」と「友達（PAL）」の意味が込められております。

406名を収容できるホールでは、小・中学生の美術作品展示や成人式、演劇・舞踊・映画観賞会など地域に根付いたイベントが開催され、さらに充実した音響設備を活かしたクラシックコンサートや音楽発表会も行われるなど幅広い用途で利用されています。

この度の受託を機に更なる地域の文化振興を図るため、弊社が管理する菊池市文化会館・くまもと森都心プラザ・熊本市男女共同参画センターはあもにい・益城町文化会館との人的交流によるスキルアップや、舞台技術者のリスクリングによる人材育成に取組み、より多くの市民の皆さまに満足いただける舞台の実現を目指してまいります。また施設間のネットワークを活かし、集客のための広報協力関係等、熊本県広域にわたり、文化活動の活性化へ貢献することで、アスパル富合がより魅力的な場となるよう努めてまいります。



## 熊本市城南地域物産館 火の君マルシェ ～おすすめ商品紹介～

日頃よりご愛顧いただき誠にありがとうございます。令和6年4月より3期目をスタートしオープンから11年目を迎えることが出来ました。生産者の皆さまにおかれましては、昨今の地球温暖化による気候変動により、作物の生育や収穫量への影響、また農業労働における負担増加など厳しい環境の中、多くの農産物等を出荷いただいております。また弊社が毎月第1土曜に熊本市白川公園で開催している「こども食堂」では、新鮮な野菜や果物をご協賛いただいております。心より感謝申し上げます。

そのような中、今年も夏の風物詩であるメロンとスイカが店頭に並びました！メロンは「恋人メロン」。赤い果肉でジューシー！芳醇な甘みと最高の香りを味わえます。スイカは「金色羅王」。圧倒的な糖度を誇る金色のスイカで、種が少ないのも特徴で食べやすく、豪快にかぶりついてお召し上がりください。

生産者から直接届く、みずみずしい野菜・果物は、この時季ならではの味わいです。ご家族やご友人への贈り物にも最適です。ぜひこの機会に、夏の恵みをお楽しみください。



## 職場紹介！ブルートレインたらぎ & えびすの湯

### 【ブルートレインたらぎ】

夢の寝台特急「はやぶさ」の一部が、今も熊本で息づいています。かつて東京ー熊本間を駆け抜けた歴史ある車両を利用したこの宿泊施設では、鉄道ファンはもちろん、ツーリングや合宿などさまざまな目的の方々が思い出深い時間を過ごしています。個室と開放的なスペースが用意されており、旅の疲れを癒しながら、ノスタルジックな雰囲気を存分にお楽しみいただけます🚂

### 【多良木町ふれあい交流センターえびすの湯】

黄金に輝く恵比寿像が迎えてくれる、心地よい温浴施設です。乾式サウナとスチームサウナの両方が楽しめるため、近隣の町村からも多くの方が訪れています。スタッフの笑顔と温かいサービスで、リラックスしたひとときをお約束。サウナーにはたまらない空間です。人吉球磨へお越しの際には是非ご利用ください🍷



# コントラクトフードサービス事業部 [担当編集：米岡]

## 八代市「千丁学校給食センター」「東陽学校給食センター」を再受託！

令和7年9月より、千丁・東陽学校給食センターの調理業務を再受託いたしました。

学校給食を取り巻く環境は、物価や人件費の上昇、過酷な作業環境など、年々厳しさを増しています。最近では給食の内容がSNSで話題になり、改善を求める声も多く聞かれております。

こうした中でも、私たちは「子どもたちの健やかな成長を支える食の提供」という原点を大切にしながら、衛生管理を徹底し、心を込めた安全・安心でおいしい給食を届けてまいります。引き続き、現場一丸となって真摯に取り組んでまいりますので、皆さまのご支援とご協力をよろしくお願いいたします！

## 八代市立保育園（5施設）の「給食調理業務」を再受託！

令和7年9月より、八代市立保育園（5施設）の調理等業務を再受託いたしました。

給食は、園児にとって毎日の楽しみ。私たちは「おいしかった！」という笑顔に元気をもらいながら、日々の業務に励んでおります。これからも、安全・安心でおいしい給食を通じて、園児の健やかな成長と笑顔あふれる毎日を、共に育んでいけるよう、心をひとつにして、温かい給食づくりに努めてまいります。

## 宇土市学校給食センターで台湾産「マンゴーパイン」を調理提供

宇土市と台湾・台南市の友好交流の一環として、特産品「マンゴーパイン」が宇土市の子どもたちに贈られ、6月18日と20日に学校給食の一品として提供されました。調理現場では普段扱うことのない食材に悪戦苦闘しながらも、スタッフ一丸となって、無事に美味しく調理することができました。甘くてみずみずしいマンゴーパインに、子どもたちも大喜び！今後も、宇土市と台南市の交流をきっかけに、地域や世界とのつながりを感じられるような食育の取り組みを続けてまいります。



## ヤマガラビレッジ（熊本市立金峰山自然の家）の配食業務を開始！

令和7年4月より、弊社1階の九綜フードサービスセンターにて、熊本市内の小学校5年生を対象とした「集団宿泊教室」向けの配食業務を開始いたしました。

弊社が、これまでに培ってきた給食業務での実績や衛生管理体制を評価いただき、本業務を受託いたしました。金峰山の豊かな自然に囲まれた環境の中、児童の皆さんが安全で美味しい食事を安心して楽しめるよう、社員一同、心を込めて取り組んでおります。「食」を通じて楽しい宿泊学習の一助となるよう、今後も全力でサポートしてまいります。



## 調理師免許を取得（国家資格）～リスクリングによる人財育成～

令和6年度の調理師試験にチャレンジされ、日々の努力が実を結び、合格率約48%の壁を見事に突破された方々をご紹介します。第53期の事業計画に掲げる「リスクリングによる人財育成」のもと、さらなるスキルアップと知識習得を通じた今後のご活躍を期待しております。合格、誠におめでとうございます。

|       |                   |        |                   |
|-------|-------------------|--------|-------------------|
| ☆河野直子 | 調理員（力合小学校給食室）     | ☆田中恵   | 調理員（隈庄小学校給食室）     |
| ☆霍田恵美 | 調理員（出水南小学校給食室）    | ☆佐藤梨恵  | 調理員（隈庄小学校給食室）     |
| ☆福島詩織 | 調理員（城南共同調理場）      | ☆瀬高純子  | 調理員（井芹共同調理場）      |
| ☆木原妙子 | 調理員（日吉共同調理場）      | ☆前田愛里  | 調理員（多良木町学校給食センター） |
| ☆木藤千穂 | 調理員（多良木町学校給食センター） | ☆藤田明日華 | 調理員（多良木町学校給食センター） |

## 城東小学校「すこやかサミット」で食育のお手伝い

令和7年6月19日、城東小学校主催の令和7年度「第1回すこやかサミット」に参加いたしました。この取り組みは「児童がより身近な健康に興味を持ち、主体的な探究活動へと繋がる健康課題との出会い」を目的とし開催されたものです。

当日は、食育の観点から、毎月第1土曜日に熊本市中央公民館「しらかわのほとり」で実施している「こども食堂」の取り組みについて講話を行いました。児童の皆さんは熱心に耳を傾け、講話後には多くの質問も寄せられ、食に対する関心の高さがうかがえました。今後も、「食」を通して地域の子どもの健やかな成長を支え、地域社会に貢献してまいります。



## ～特集～ 熱中症対策の義務化に伴う対策推進

※2025 年 6 月 1 日から、改正労働安全衛生規則により、企業には熱中症対策が義務化されます。



### 義務化の背景

近年、地球温暖化の影響で猛暑が増加し、熱中症による労働者の健康被害が深刻化しています。2024 年には熱中症による死傷者が増加傾向にあり、企業には従業員の安全配慮義務が強く求められています。このため、具体的かつ強制力のある熱中症対策が導入されることになりました。



### 熱中症対策義務化の概要

新たな規制では、以下の条件に該当する場合、事業者に対して熱中症対策が義務付けられます

- WBGT(暑さ指数)が 28 度以上、または気温 31 度以上の環境下で
- 連続 1 時間以上または 1 日 4 時間以上の作業を行う場合
- 業種や屋内・屋外を問わず適用されます

義務化される主な対策には、熱中症の恐れがある労働者を早期発見し報告する体制の整備、応急処置や医療機関への搬送手順の作成、これらの対策を関係する労働者に周知することが含まれます。

これらの対策を怠った場合、法人や代表者に対して 6 月以下の懲役または 50 万円以下の罰金が科される可能性があります。



### 企業が講じるべき具体的な対策

企業は、以下の具体的な対策を講じることが求められます

- 作業環境の温度や湿度を定期的に測定し、WBGT 値を把握する。
- 高温環境下での作業時間を短縮し、適切な休憩を設ける。
- 水分や塩分を定期的に補給できるよう、飲料水や塩分補助食品を提供する。
- 熱中症の症状や応急処置方法について、従業員への教育を行う。
- 熱中症の疑いがある場合、速やかに応急処置を行い、必要に応じて医療機関へ搬送する体制を整備する。これらの対策は、従業員の健康と安全を守るために不可欠です。



### 皆さまへの周知と協力をお願い

熱中症対策は、企業全体で取り組むべき重要な課題です。各部署におかれましては、以下の点についてご協力をお願いいたします

- 作業環境の温湿度の測定と記録の徹底
- 休憩時間の確保と適切な休憩場所の提供
- 水分や塩分の定期的な補給の推奨
- 熱中症の症状や応急処置方法についての教育の実施
- 熱中症の疑いがある場合の迅速な対応

みんなで防ごう！  
**熱中症**

これらの対策を徹底することで、従業員の健康と安全を守り、企業の健全な運営につなげていきましょう。



### 最後に

熱中症は予防が可能な疾患です。企業としての責任を果たすためにも、早急に対策を講じ、従業員と共に安全で健康的な職場環境を築いていきましょう。

# TOPICS

## 令和 7 年度『入社式・辞令交付式』新たなメンバーとの絆！

本社にて、令和 7 年度入社式・辞令交付式が行われ、中途採用を含む 19 名の新入社員を迎えました。

式では尾池社長より、「皆さんと共に働けることを誇りに思います。当社の 3 事業部はすべて、人の手による仕事を中心であり、皆さん一人ひとりが会社の看板です。『ギブアンドテイク』、『持ちつ持たれつ』の関係で、お客様や共に仕事をする仲間と胸襟を開いて語り合い、目的と目標を共有し、イコールパートナーとして、信頼関係を築くことが、仕事の最高の喜びです。先輩方が築いた実績と伝統を大切に、『未来から愛される会社』として発展していきましょう。皆さんと共に、新しい発想を生み出し、『挑戦と連携』を合言葉に企業価値をさらに高めていきたいと願っています。」と祝辞をいただきました。新たな仲間を迎え、これから共に歩んでいけることを嬉しく思います。一緒に挑戦し、成長していきましょう！



## （一社）熊本県警備業協会にて優良表彰・永年勤続表彰を受賞

令和 7 年 6 月 20 日ホテル熊本テルサにおいて、（一社）熊本県警備業協会定時総会が開催されました。優良警備員表彰で山下正順さん、永年勤続警備員表彰で田代真一さん（共に熊本中央病院勤務）が受賞されました。この度の受賞は、お二人の長年にわたる努力と献身の証です。今後も変わらぬご活躍を期待し、さらなる飛躍を心よりお祈りいたします。



【山下正順さん】



【田代真一さん】

## 山下嘉浩さん 第 24 回全国障がい者スポーツ大会へさらなる飛躍に期待！

昨年に続き、2 年連続で第 24 回全国障がい者スポーツ大会に、山下嘉浩さん（吉田病院勤務）が熊本市代表選手として出場します！令和 7 年 10 月 25 日（土）～27 日（月）にかけて滋賀県で開催され、山下さんは 100m、400m、リレーの 3 種目に挑戦予定です。前回惜しくも 3 位入賞を逃した悔しさを胸に、仕事と練習の両立を図りながら努力を重ねてきました。さらなる飛躍に期待し「目指せ、日本一！」大会本番に向けて、最高のパフォーマンスを発揮できるよう、私たちは心から応援しています！ダイバーシティを尊重し、誰もが活躍できる社会を共に築き、すべての人の輝く未来を応援します。



## 本社に井口央（いのくちあきら）栄養士が入社！



この度、本社栄養士として入社しました井口央と申します。これまで病院給食業務を経験してきましたが、学校給食は初めての経験です。栄養士と言うと女性の職業とのイメージが強いかと思いますが、男性栄養士の自分だからこそ気づける事や、改善していける部分があると思います。今後本社の栄養士業務をしっかりと担っていけるように、一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

## ～互助会より～ 歳祝い（古希）の新設について

九綜グループ互助会では、福利厚生の一環として、慶弔制度（御見舞・香典・結婚祝・出産祝・成人祝・還暦祝等）を実施しております。日頃よりご協力とご理解をいただいている会員の皆様へ、心より感謝申し上げます。

令和 7 年度より「古希祝」を新設いたしました。長年にわたりご活躍いただいている皆様へ感謝の気持ちを込めるとともに、昨今の働き方改革に合わせ、健康に長く勤めていただきたいという想いから、新設に至りました。6 月には対象の方々へお祝いをお渡しし、多くの皆様から温かなお礼や今後への意気込みの言葉をいただきました。活力あふれる豊かな毎日を過ごし、九綜グループ一丸となって、さらなる躍進を目指しましょう！互助会も皆様とともに歩み、支え合いながら、より良い環境づくりに努めてまいりますので、今後ともよろしくお願い致します。なお、慶弔の事由が発生した際には、速やかに担当者までご連絡をお願いいたします。



## 編集後記

おかげさまで「綜友」は記念すべき第 90 号を迎えました。皆様のご支援に深く感謝申し上げます。

これからも、皆様に寄り添うコミュニケーションツールとして成長し、より良い情報を発信できるように努めてまいります。

〔編集部：伊藤、枇榔、川原、米岡〕